

Press Release

令和6年2月9日

<お知らせ>

「吉備の杜」創造戦略プロジェクト

「災害医療援助論演習」における避難所設営実習 の実施について

「吉備の杜」創造戦略プロジェクトの研究科クロスセクション科目である「災害医療援助論演習」の一環で、下記のとおり避難所の設営実習を行いますので、お知らせします。

記

- 1 日時 令和6年2月10日（土曜日）10時20分から15時50分まで
- 2 場所 岡山県立大学 体育館、8901講義室等
（総社市窪木111）
- 3 概要 本科目は、岡山県内での災害を想定した演習プログラムです。災害時における大規模な避難所として本学施設の活用を想定し、運営マニュアルの作成等、これまで検討してきた内容を大学院生グループが発表します。あわせて、総社市やAMDAの協力を得て、炊き出しや体育館での避難所設営の実習を行います。

※ 詳細については別添資料をご参照ください。

＼取材に関するお問い合わせはこちらまで／
岡山県立大学 「吉備の杜」推進室：村井
TEL 0866-94-2205

2024年2月7日

岡山県立大学 副専攻「吉備の杜」

研究科クロスセクション科目 災害医療援助論演習 最終日(避難所設置・活動実践)

■ 演習の目的と到達目標

1. 災害医療の現場について、想像力を働かせることができる。(B)
2. 現状に応じて柔軟な考え方や対処の仕方を身につけることができる。(B)
3. 様々な状況に生きる人々への理解を深め、人命を尊重する見識を深めることができる。(B)
4. 災害に対応する社会システムについて理解を深めることができる。(B)

■ ディプロマ・ポリシー

B:【ヒューマンスキル】物事を普遍的な視野に立場に立ち、社会の変化に柔軟に対応できる未来型思考力とコミュニケーション能力を有し、多様な他者との協働のもと、主体的に行動する態度・意欲を身に付けている。

■ 本時の目標

1. 災害医療の現場について、想像力を働かせ、避難所設営や炊き出しを実践できる。
2. グループ内でコミュニケーションを取り、各活動に積極的に貢献できる。

■ 日時・場所・演習内容

| 日 時 | 2024年2月10日(土) 10:20-15:50 (2・3・4時限)

| 場 所 | 吉備の哲人広場、体育館、8901 講義室

| 参加者 | 受講者 20 名+本学消防応援隊 5 名 (学部生)

| 指導担当 | 森本 (看護学科)、田中 (栄養学科)、

末岡、栗木 PD、武本 PD、村井 PD (吉備の杜)、小原 CD (連携推進班)、

大西 (AMDA)、仁科 (総社市危機管理室)

| 想定内容 |

2024年2月9日(金)朝8:40に岡山県総社市の中国地方を震源としてマグネチュード7.6の大地震が発生し、総社市で震度7の揺れを観測した。避難者が岡山県立大学へ向けて、多くの方が避難に訪れている。避難者人数300名強、ガス電気のライフラインは止まったままである。災害状況を鑑み、岡山県総社市の岡山県立大学の体育館内に避難所を設置した。当然衣食住が大変困難で、避難者から「地震以来、食事を食べていない。空腹です。御飯が食べたい。のどが渴いた。寒い。座れるが、体調が悪い人もいて、寝たい」との強い要望が多く寄せられた。皆さんは、各グループで避難所を設営してみましよう！

| スケジュール |

時間	場所	演習内容	担当
10:20	体育館前	集合・点呼 演習内容の説明	森本
10:30	吉備の哲人 広場	炊き出し演習の説明 ・アルファ米の炊飯 ・アルミ缶での炊飯（火起こし） ・豚汁の調理	村井 大西
12:40	体育館	避難所作成（段ボールベッド・パーテーション）	仁科
14:00	8901 講義室	・グループごとにプレゼンテーションの最終打ち合わせ	森本・田中
14:45	8901 講義室	・プレゼンテーション（60min） ・1Group×12min（presentation 7min + Q&A 5min）	森本